



感動と発見の映像集

THE GREAT CHINA 中国大紀行

それは目で見るのではなく、
心で感じる「中国」。

JALグループとJALUXと“世界遺産”のスタッフが撮りおろした中国50箇所の最新映像。



『中国大紀行』DVD BOX 全10巻セット 商品番号MGA07 ¥39,900 (税込)

<日本製>内容: DVDディスク10枚組(ボックスセット) 仕様: 収録時間/各巻約60分、画面/16:9LB、音声/ドルビーデジタル、日本語
▶詳しくは「中国大紀行」公式WEBサイトをご覧ください。 <http://chugokudaikiko.com>

お問合せ 株式会社JALUX 通信販売係
☎0120-25-39-84
(受付時間: 9:30~7:30 日・祝日・年末年始を除く)

マイルがたまるショッピングサイト
JALショッピング <http://www.shop.jal.co.jp>
お申込みはインターネットで

株式会社 JALUX

(東証1部: 銘柄コード2729)

〒140-8638 東京都品川区東品川2-4-11 JALビルディング
TEL03-5460-7109(株式チーム)03-5460-7233(IRチーム)

www.jalux.com



古紙配合率100%再生紙と、米国大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。

2005年12月発行

Jalux



第45期 中間事業報告書

2005年4月1日~2005年9月30日

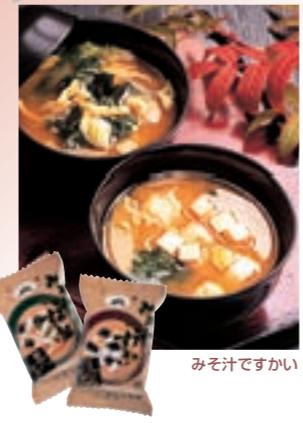
株式会社 JALUX

業績の推移 および計画	02
トップメッセージ (営業の概況)	03
セグメント別概況	04
新規事業レポート	05
中間連結財務諸表	07
株式情報/株主メモ 株価・出来高の推移	09
株主優待 会社概要/役員	10

「デスカイシリーズ」から 新登場!



おかゆですかい 雑炊ですかい



素材やだしにこだわった本格派のみそ汁、おかゆ、雑炊が新登場。独自のフリーズドライ製法により、素材の風味と栄養価を保ち、湯温を冷ますことなく召し上がれます。

「デスカイシリーズ」のご購入には株主優待券がご利用いただけます。

「JAL World Shopping Club」カタログのご請求は
☎ 0120-25-39-84

JAL SELECTION 人気商品 ランキング

1 うどん、そば、ラーメン お手軽おいしい

2 スカイトイム (ゆず) すっきりリフレッシュ

3 カレー、ハヤシ、シチュー 大きな具をたっぷり煮込んだ本格派

4 ドライなっとう 健康系おつまみ

5 ミネラルウォーター 全国名水百選「黒部天然水」

Consolidated Financial Summary 業績の推移および計画 (単位:百万円)

■売上高



■売上総利益



■経常利益



■中間(当期)純利益



■1株当たり中間(当期)純利益(円)



- グラフの色の濃い部分は中間期業績を表します。
- 利益率は通期の数値を表示しています。
- 2006年3月期(通期)以降は予想または計画値です。

将来の計画に関する記載は、現在において入手可能な情報および仮定に基づき作成しており、実際の業績はさまざまな要因により計画と異なる場合があります。

トップメッセージ(営業の概況)

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当中間期は、一般消費動向など当社を取り巻く事業環境は概ね堅調で、各事業とも業績は順調に推移いたしました。

特に、中期経営計画において拡充ビジネスと位置付ける、航空機部品の保管供給ビジネスや、厚生分野における新規事業などで好調な実績をおさめ、経常利益においては20%以上の増益となりました。これにより、中間期としての最高益を2期連続で更新し、中期経営目標の確実な達成に向けて、好調なスタートを切ることができました。

これらを踏まえ、今般、新たな中期目標の策定に着手し、「20%成長」のトレンドを2009年3月期まで維持し、同年度の経常利益目標を50億円と決めました。



代表取締役社長
岡崎 俊城

現在、財務基盤は極めて健全な状態にあり、投資余力も高いことから、今後、攻めの経営に転じ、積極的な営業展開と事業投資を推し進め目標達成へ向けて尽力し、適切な株主還元にも努めてまいります。

引き続き、皆様からのご期待と、ご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結業績 (単位:百万円)	2005年9月 中間期	前期比 (%)	2006年 3月期予想	前期比 (%)
売上高	50,943	112	103,000	104
売上総利益	11,435	103	24,200	105
営業利益	1,276	112	3,000	109
経常利益	1,504	123	3,200	111
純利益	827	116	1,600	111

通期の業績の見通し(2006年3月期予想)

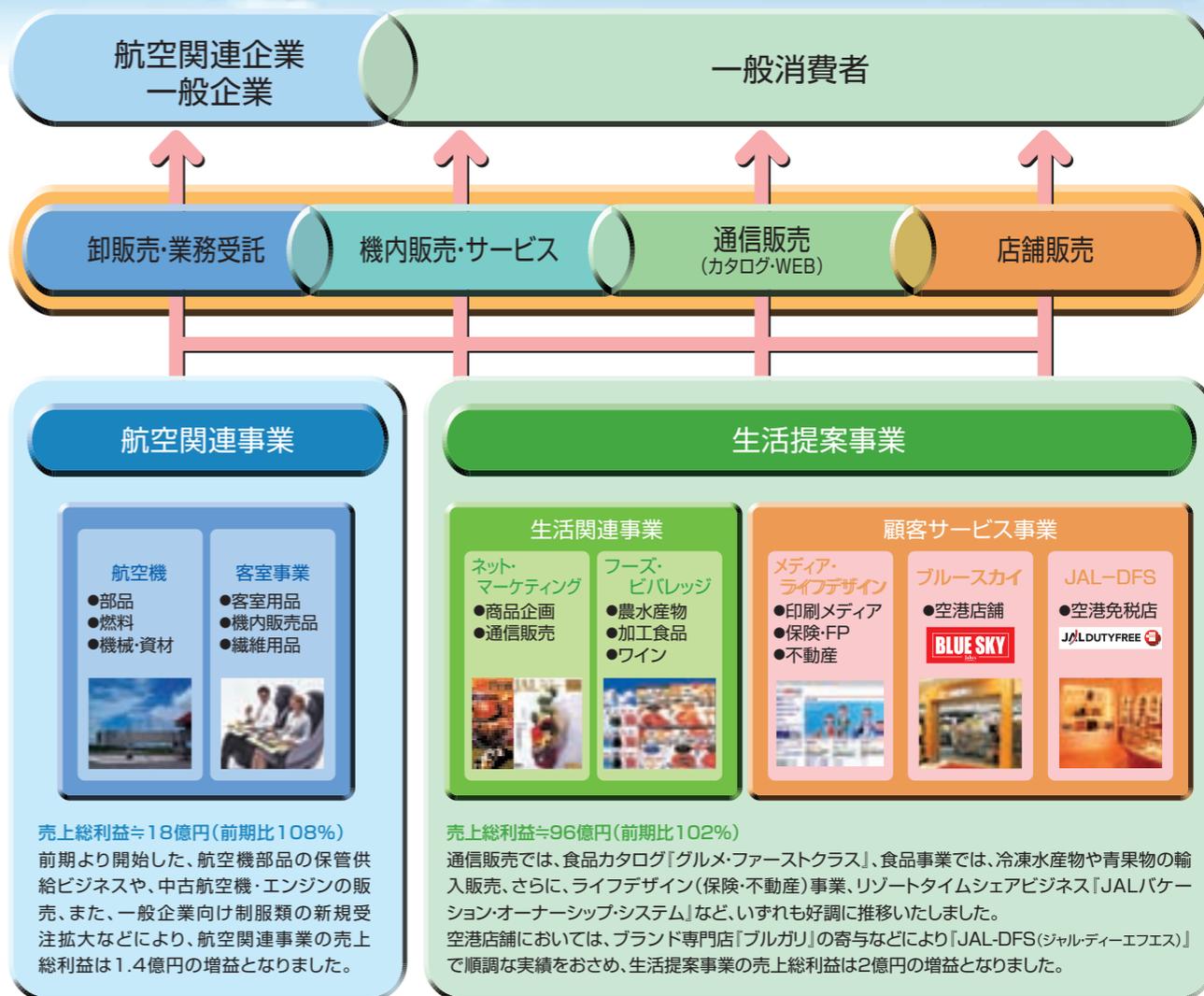
下期においても、引き続き航空関連事業や生活提案事業の強化をはかるとともに、新規事業の重点分野と位置付ける「環境」「文化」「厚生」の3分野への展開を推進してまいります。

「環境」分野では、国内外の環境対策や緑化への取り組み、「文化」分野では、前期から製作をすすめる本年6月より販売を開始した、『中国大紀行』DVDソフトの販売プロモーションを強化いたします。

また「厚生」分野では、『JALパッケージ・オーナーシップ・システム』において、新たにプーケット島(タイ)のリゾート物件の取扱いを開始、さらに、介護事業の拡充など、心豊かな生活と社会に寄与する高品質な事業(商品・サービス)の展開に取り組んでまいります。

これらにより、通期業績においても増収増益を見込み、目標の確実な達成と、継続的な成長を目指してまいります。

セグメント別概況



新規事業レポート

『JALバケーション・オーナーシップ・システム』

JALUXは「環境」「文化」「厚生」の3分野への新規事業展開を目指し、厚生分野においては、既に介護事業やリゾート事業に進出のうえ、その拡充を推進しています。今回は、その中から、新たなリゾートライフとして注目を集める、タイムシェアシステムについてご紹介いたします。

タイムシェアとはどのようなシステムですか？

リゾート物件を利用したり購入したりする方法はいくつかありますが、タイムシェアは、1週間分の権利を1週間単位で購入できるシステムで、欧米ではポピュラーな仕組みとなっています。

一般的なリゾート会員権とは違うのですか？

ハワイの物件を例にご説明しますと、「土地付所有権」を1週間単位でご購入できて、資産としての所有権登記が週単位でなされます。

よって、通常の不動産のように、相続や売却も可能となります。不動産の場合「購入」か「賃借」か、という選択がありますが、リゾート物件は毎日利用するものではないですから「購入」と



なると、なかなか実現しにくいのではないかと思います。しかし「週単位で購入」できるとなると、合理的ですし、現実的になってくるのではないのでしょうか。



資産価値としての違いがあるということですね。いくらから購入できますか？

物件やお部屋のタイプによって異なりますが、たとえば、『ヒルトン・ハワイアン・ビレッジ』は、約160万円から、隔年利用の権利ですと約100万円からとなります。

実際に滞在する時に費用はかかりますか？

宿泊料金、利用料金は発生しません。ただし、区分所有のマンションなどと同じように管理費をご負担いただけます。管理費も物件などにより異なりますが、年間7万円程度から（隔年の権利の場合半額）となります。管理費には、固定資産税や室内清掃・ベッドメイクなどのメンテナンス費用も含まれます。

ホテルオーナーといった感じですね。週単位での購入となると、購入した週は必ず利用できるのですか？

販売する権利のタイプとして「固定週*」と「浮動週」があります。特定の週を毎年確実に利用したいとお考えの方は「固定週」をご購入いただくことにより、確実にその週の利用が可能となります。

*物件により設定は異なります。

購入の場合、その物件しか利用できないというデメリットがありませんか？

オーナーの方への特典として「交換利用制度」があり、所有物件を利用する代わりに、世界各国2000カ所以上のリゾート施設をご利用いただくこともできます。

現在、どのような物件が購入できますか？

ハワイ・オアフ島の『ヒルトン・ハワイアン・ビレッジ』『マリオット・コオリナ・ビーチクラブ』と、ハワイ島の『ワイコロアビーチリゾート』を、現在ご紹介しています。12月からはタイの『マリオット・ブーケット・ビーチクラブ*』のご案内を開始いたしました。

*当該物件については、法令により不動産所有が出来ないため、2081年までの利用権となります。



ヒルトン・ハワイアン・ビレッジ
(オアフ島・ワイキキ)



ワイコロア・ビーチ・リゾート
(ハワイ島・コハラコースト)



マリオット・コオリナ・ビーチクラブ
(オアフ島・コオリナ)



マリオット・ブーケット・ビーチクラブ
(タイ・ブーケット島)

購入まではどのような流れになりますか？

購入をご検討の方には、資料、説明会、現地見学プランなどをご用意していますので、詳細につきましては、お問い合わせいただければと思います。

『JALバケーション・オーナーシップ・システム』は、新たなライフスタイルのご提案であり、これからも、このシステムの運営を通して、皆様の心豊かなリゾートライフの創造に貢献してまいりたいと思います。

記載の金額は1USDドル=115円で換算した概算額であり、物件およびルームタイプ等により異なり、また、改訂となる場合もございます。

お問い合わせ先 / JALUX ライフデザイン事業部

0120-25-0740

<http://www.jalux.com/jvos>

中間連結財務諸表 (要旨) (単位:百万円、単位未満は切り捨て)

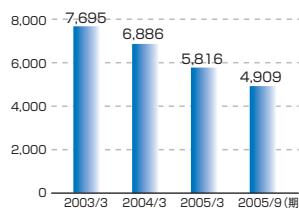
中間連結貸借対照表

科目	期別	前期 (第44期) 2005年3月31日現在	当中間期 (第45期) 2005年9月30日現在
資産の部			
流動資産		24,795	24,091
現金及び預金		5,218	6,033
受取手形及び売掛金		11,013	9,671
たな卸資産		5,210	5,482
繰延税金資産		424	405
その他		2,961	2,529
貸倒引当金		△33	△30
固定資産		10,369	10,857
有形固定資産		4,672	4,798
無形固定資産		491	664
投資その他の資産		5,205	5,393
投資有価証券		2,181	2,266
長期貸付金		499	493
長期差入保証金		1,793	1,943
繰延税金資産		382	367
その他		503	476
貸倒引当金		△155	△153
資産合計		35,164	34,948

有利子負債

(短期借入金+長期借入金)

営業収入の順調な推移に伴い有利子負債残高は9億円減少し、現金及び預金残高を11億円下回る49億円となりました。

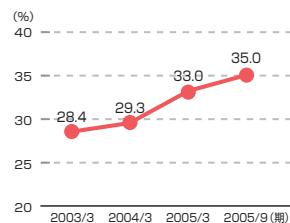


科目	期別	前期 (第44期) 2005年3月31日現在	当中間期 (第45期) 2005年9月30日現在
負債の部			
流動負債		19,541	18,554
支払手形及び買掛金		10,863	11,319
短期借入金		3,357	2,461
未払法人税等		805	584
未払費用		2,141	2,080
その他		2,374	2,108
固定負債		3,272	3,371
長期借入金		2,458	2,447
退職給付引当金		329	346
役員退職慰労引当金		174	160
繰延税金負債		-	4
その他		310	412
負債合計		22,814	21,926
少数株主持分			
少数株主持分		733	782
資本の部			
資本金		2,558	2,558
資本剰余金		711	711
利益剰余金		8,608	9,130
その他有価証券評価差額金		10	15
為替換算調整勘定		△263	△167
自己株式		△9	△9
資本合計		11,616	12,239
負債、少数株主持分及び資本合計		35,164	34,948

株主資本比率

(株主資本÷総資産)

負債の減少と5.2億円の利益剰余金増加などにより、株主資本比率は向上し、財務基盤の健全性がさらに高まりました。



中間連結損益計算書

科目	期別	前中間期 (第44期) 自 2004年4月 1日 至 2004年9月30日	当中間期 (第45期) 自 2005年4月 1日 至 2005年9月30日
売上高		45,375	50,943
売上原価		34,278	39,508
売上総利益		11,096	11,435
販売費及び一般管理費		9,961	10,159
営業利益		1,135	1,276
営業外収益		145	288
営業外費用		55	59
経常利益		1,225	1,504
特別利益		269	13
特別損失		23	4
税金等調整前中間純利益		1,471	1,513
法人税、住民税及び事業税		665	559
法人税等調整額		12	39
少数株主利益		78	86
中間純利益		715	827

販売費及び一般管理費

人件費、賃借料(店舗歩合家賃等)、広告宣伝費などが増加いたしました。その他経費の節減により、売上総利益3.4億円の増加に対し、販売管理費2億円の増加に抑制いたしました。

営業外収支

海外現地法人との内部取引に関わる、連結決算上の為替差益や、持分法投資利益、受取配当金などにより、営業外収支はプラス2.3億円となりました。

中間連結剰余金計算書

科目	期別	前期 (第44期) 自 2004年4月 1日 至 2005年3月31日	当中間期 (第45期) 自 2005年4月 1日 至 2005年9月30日
資本剰余金の部			
資本剰余金期首残高		711	711
資本剰余金増加高		0	-
資本剰余金中間期末(期末)残高		711	711
利益剰余金の部			
利益剰余金期首残高		7,448	8,608
利益剰余金増加高		1,435	827
利益剰余金減少高		275	305
利益剰余金中間期末(期末)残高		8,608	9,130

中間連結キャッシュ・フロー計算書

科目	期別	前中間期 (第44期) 自 2004年4月 1日 至 2004年9月30日	当中間期 (第45期) 自 2005年4月 1日 至 2005年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,414	2,548
投資活動によるキャッシュ・フロー		7	△599
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,583	△1,319
現金及び現金同等物に係る換算差額		△0	8
現金及び現金同等物の増減額		△160	637
現金及び現金同等物の期首残高		4,106	5,134
現金及び現金同等物の中間期末残高		3,945	5,772

株式情報 / 株主メモ / 株価・出来高の推移

■株式情報(2005年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数 20,000,000株
 発行済株式の総数(自己株式等控除後) 12,760,821株
 株主数 10,428名

■大株主(上位10名)

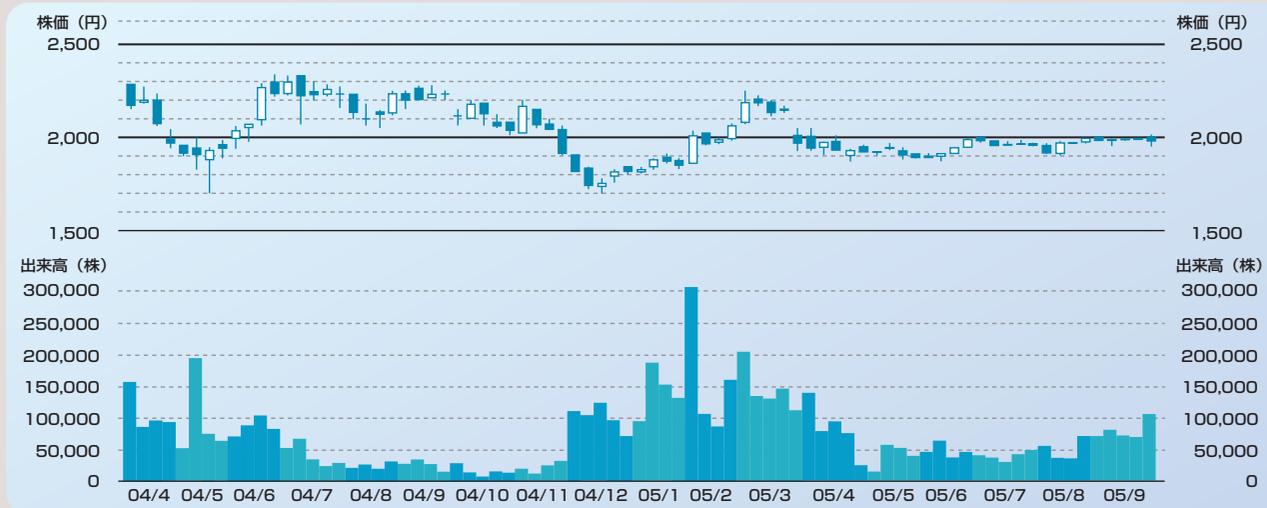
株主名	持株数	議決権比率
株式会社日本航空	6,560千株	51.5%
東京海上日動火災保険株式会社	455千株	3.6%
ニッセイ同和損害保険株式会社	392千株	3.1%
三井住友海上火災保険株式会社	252千株	2.0%
あいおい損害保険株式会社	189千株	1.5%
株式会社損害保険ジャパン	189千株	1.5%
空港施設株式会社	168千株	1.3%
JALUX 社員持株会	163千株	1.3%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	137千株	1.1%
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	79千株	0.6%

■株主メモ(2005年12月1日現在)

決算期 3月31日
 定時株主総会 6月中
 株主確定基準日 3月31日(定時株主総会・利益配当金)
 1単元の株式数 100株
 名義書換代理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 ☎ 0120-232-711
 同連絡先・郵送先 東京都江東区東砂7丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 ☎ 0120-232-711
 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店
 公告掲載方法 野村證券株式会社本店ならびに全国各支店
 当社ホームページにおける電子公告

貸借対照表および損益計算書に係る情報は、
 当社ホームページhttp://www.jalux.comlにおいてご提供いたします。

■株価・出来高の推移(2004年4月1日~2005年9月30日)



株主優待

■株主優待(2005年12月1日現在)

毎年3月31日および9月30日現在、100株以上所有の株主名簿記載の株主の皆様は、次のとおりJALUX 商品券を進呈いたします。

- 100株以上 500株未満所有の株主 ---- 2枚(年間 4枚)
- 500株以上 2,000株未満所有の株主 ---- 4枚(年間 8枚)
- 2,000株以上 4,000株未満所有の株主 ---- 7枚(年間 14枚)
- 4,000株以上 6,000株未満所有の株主 --- 10枚(年間 20枚)
- 6,000株以上10,000株未満所有の株主 --- 12枚(年間 24枚)
- 10,000株以上所有の株主 ----- 14枚(年間 28枚)

■優待内容

JALUX 通信販売カタログおよび空港店舗でのお買い物において、1枚につき1,000円分の商品券としてご利用いただけます。(1年間有効)
 ※ 他の割引との併用はできませんのでご了承ください。
 ※ 優待券のみでお支払いの場合、釣銭はご容赦ください。
 ※ 機内販売および「JAL-DFS(成田空港免税店)」ではご利用できません。

■適用対象

通信販売カタログ
JAL World Shopping Club
(ジャルワールドショッピングクラブ)

全国空港店舗
BLUE SKY
(ブルースカイ)

株主優待制度(店舗所在地等を含む)は、各種要因により変更となる場合もございますので、予めご留意くださいますようお願い申し上げます。

会社概要 / 役員

■会社概要(2005年9月30日現在)

商号 **株式会社 JALUX**(ジャルックス)【英文名**JALUX Inc.**】
 設立 1962年(昭和37年)3月28日
 資本金 25億5,855万円
 従業員数 1,712名(連結子会社1,075名を含む)
 国内空港店 千歳、成田、羽田、大阪、福岡など24空港93店舗
 国内子会社 (株)JAL-DFS(免税品販売)*
 (株)JALUXエアポート(空港店舗運営業務)*
 海外拠点 JALUX EUROPE Ltd. (ロンドン、ウィーン)*
 JALUX AMERICAS, Inc. (ロサンゼルス)*
 JALUX ASIA Ltd. (バンコク、香港)*
 JALUX HAWAII, Inc. (ホノルル)
 JALUX Inc. Shanghai Representative Office (上海)

※ 連結子会社

■役員(2005年12月1日現在)

代表取締役社長	岡崎 俊城
常務取締役	加藤 好和
常務取締役	堤 義幸
常務取締役	青山 和朗
常務取締役	名井 博明
常務取締役	坂本 敏男
常務取締役	塩野谷 住雄
常務取締役	飯島 宏
常務取締役	塚原 雄二
取締役	吉田 亮二
取締役	市川 健二
取締役(非常勤)	広池 君夫
取締役(非常勤)	石井 利宏
取締役(非常勤)	加藤 博之
監査役	中野 恒彦
監査役(非常勤)	古川 康中
監査役(非常勤)	西松 遙